

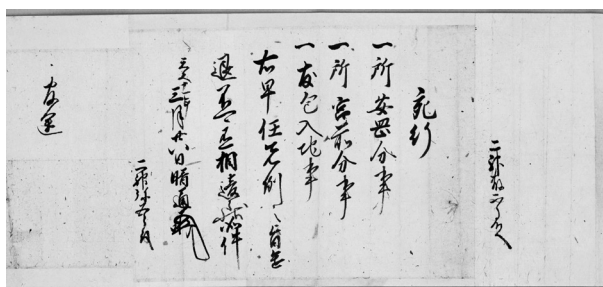
「KU ポートスクエア」は、社会と大学との接点の役割を担い、生涯学習講座の開講、シンポジウムや自治体との連携事業などを行っています。2022 年度は、二つの講座が開催されました。

### ■日本常民文化研究所による古文書講読講座 【ハイフレックス（録画あり）】

自ら読み解く力を身につけ、古文書の伝える歴史の世界を味わう

【講座概要】 日時：2022 年 5 月 20 日～12 月 2 日 毎週金曜日

1～16 回 16：30～18：00（ハイフレックス）、17～20 回 12：00 配信（オンデマンド）（全 20 回）



伊予二神家文書（研究所蔵）

2022 年度の古文書講読講座は、日本常民文化研究所の客員研究員のうち、中世史・近世史・地域史などの研究で実績のある方々を講師に迎え、基本的に対面・遠隔のハイフレックス型講座を行った。前期（10 回）の入門コースは、「中世文書入門」（菱沼）、「近世文書入門 1」（鈴木）、「近世文書入門 2」（坂本）、後期（10 回）の応用コースは、「中世の古文書を読む」（菱沼）、「近世の古文書を読む 1」（佐藤）、「近世の古文書を読む 2」（岩橋、オンデマンド）を開講した。

#### 講座日程

回	内 容	講師	日 程
前期 第 1 回	コーディネーターからご挨拶 関口博巨 中世文書入門 *ハイフレックス	菱沼一憲 客員研究員 國學院大學栃木 短期大學教授	2022 年 5 月 20 日（金）
第 2 回			2022 年 5 月 27 日（金）
第 3 回	近世文書入門 1 *ハイフレックス	鈴木努 客員研究員 狛江市史編さん 専門調査員	2022 年 6 月 3 日（金）
第 4 回			2022 年 6 月 10 日（金）
第 5 回			2022 年 6 月 17 日（金）
第 6 回			2022 年 6 月 24 日（金）
第 7 回	近世文書入門 2 *ハイフレックス	坂本達彦 客員研究員 國學院大學栃木 短期大學教授	2022 年 7 月 1 日（金）
第 8 回			2022 年 7 月 8 日（金）
第 9 回			2022 年 7 月 15 日（金）
第 10 回			2022 年 7 月 29 日（金）
後期 第 11 回	コーディネーターからご挨拶 関口博巨 中世の古文書を読む *ハイフレックス	菱沼一憲 客員研究員 國學院大學栃木 短期大學教授	2022 年 9 月 16 日（金）
第 12 回			2022 年 9 月 30 日（金）
第 13 回	近世の古文書を読む 1 *ハイフレックス	佐藤孝之 東京大学名誉教授	2022 年 10 月 7 日（金）
第 14 回			2022 年 10 月 14 日（金）
第 15 回			2022 年 10 月 21 日（金）
第 16 回			2022 年 10 月 28 日（金）
第 17 回	近世の古文書を読む 2 *オンデマンドのみ	岩橋清美 客員研究員 國學院大學准教授	2022 年 11 月 11 日（金）
第 18 回			2022 年 11 月 18 日（金）
第 19 回			2022 年 11 月 25 日（金）
第 20 回			2022 年 12 月 2 日（金）

## 【沖縄の日本「復帰」50年／「沖縄1972年」考——返還・復帰・再併合】

1945年以降、米軍・米国に占領統治されていた沖縄は、日本に1972年「返還」された。2022年はその「返還」から50年の節目となるため、下記の「1972年」を考える2講座を開催した。

### ■沖縄の日本「復帰」50年【ハイフレックス（録画あり）】

【講座概要】日時：2022年5月21日～6月11日 毎週土曜日 10:30～12:00（全4回）

対面会場：神奈川大学みなとみらいエクステンションセンター KU ポートスクエア オンライン  
（ライブ・オンデマンド動画配信）

本講座は当初プレ企画として2021年度開催予定だったがコロナ禍で延期され、2022年度の開催となった。本講座では「復帰」を切り口として、沖縄と日本「本土」との関係、東アジアにおける「復帰」後の沖縄の位置、一足早く「復帰」した奄美からの視点で考えた。沖縄の日本「復帰」50年を考える手がかりを提供した。

#### 講座日程

回	内 容	講 師	日 程
第1回	沖縄の近現代史のなかの「復帰」	後田多敦 所員 国際日本学部教授	2022年5月21日（土）
第2回	「復帰」から考える奄美と沖縄	加藤里織 特別研究員	2022年5月28日（土）
第3回	「復帰」と東アジア国際政治	宮城大蔵 上智大学教授	2022年6月4日（土）
第4回	沖縄とヤマトの乖離——「復帰」を軸に	川端俊一 ジャーナリスト	2022年6月11日（土）

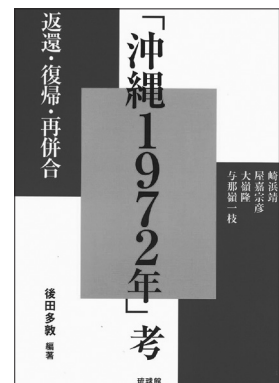
### ■「沖縄1972年」考——返還・復帰・再併合

【ハイフレックス（録画あり）】

【講座概要】日時：2022年10月8日～11月5日 毎週土曜日 10:30～12:00  
（全5回）

対面会場：神奈川大学みなとみらいエクステンションセンター  
KU ポートスクエア オンライン（ライブ・オンデマンド動画配信）

本講座では、従来「復帰」とされてきた1972年の意味を、各分野の最先端で活躍する識者にそれぞれの視点で問い直してもらった。沖縄と日本の戦後史や基地による空間再編、経済やヤマトからみた1972年、そして50年後の現在の沖縄が置かれた状況を通して、1972年を考えた。講座内容は『「沖縄1972年」考——返還・復帰・再併合』として、沖縄の出版社（琉球館）から出版された。



後田多敦編著『「沖縄1972年」考 返還・復帰・再併合』2023年 琉球館

#### 講座日程

回	内 容	講 師	日 程
第1回	二つの「戦後」と1972年	後田多敦 所員 国際日本学部教授	2022年10月8日（土）
第2回	「過去」が「現在」に重くのしかかる場所——戦後沖縄の空間編成	崎浜 靖 沖縄国際大学教授 前沖縄国際大学南島文化研究所長	2022年10月15日（土）
第3回	経済からみた「復帰」	屋嘉宗彦 法政大学名誉教授 元法政大学沖縄文化研究所長	2022年10月22日（土）
第4回	「ヤマト」からみた1972年	大嶺 隆 沖縄協会流動研究センター 元主任研究員	2022年10月29日（土）
第5回	復帰50年、沖縄の今	与那嶺一枝 ジャーナリスト 前沖縄タイムス編集局長	2022年11月5日（土）